

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月 4日(金)	試合番号	C-10	2回戦
種別	成年男子	会場	品川区立総合体育館	

試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
茨城県			北海道		
得点合計	小計		小計	得点合計	
40	22	前半	12	30	
	18	後半	18		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

戦評

茨城県のスローオフでスタート。立ち上がり茨城県が速攻によりシュートするが北海道1番GK渡部の2連続ファインセーブ。その後、北海道9番小川のポストシュートにより先制し2連続得点、茨城県が速攻により3連続得点とし3-2と北海道をリードする。中盤、茨城県は早いパス回しにより7番元木を中心に4連続得点し、北海道を引き離しにかかる。北海道は、2-4ディフェンスにより失点を防ぎたいところであるが、味方のパスミスもありパスをつないでシュートを決めた茨城県に、6連続失点を許してしまう。前半戦は、茨城県が22-12と北海道をリードして終了。後半開始早々に、茨城県8番安田の警告、退場。北海道はその間に2連続得点をあげスコアを詰めたところであるが、茨城県12GK池辺の2連続ファインセーブにより得点できない。茨城県は前半5分過ぎ及び7分過ぎに退場、その間北海道は、連続得点を重ね26-20と6点差に詰め寄る。リズムを崩した茨城県は13分過ぎにタイムアウトを請求する。茨城県は、17分過ぎに退場者を出すが、随所に早いパスをつないで得点を積み重ねる。北海道は、流れを止めるべくスピードを活かした2番合田、11番猪野のプレーで得点するが残り5分を切って茨城県8点のリード。点差を引き離し40-30で茨城県が明日の準決勝に駒を進めた。

送信日時	10月 4日(金) 15:30	送信者名	品川会場
------	-----------------	------	------